

## 相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業 における天王町駅部の事業規模の縮小について

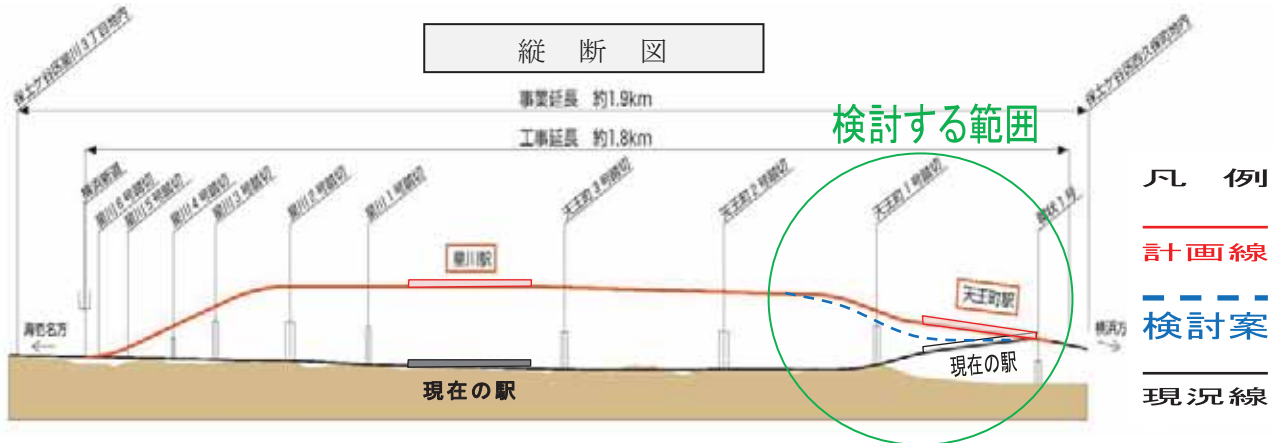
### 1 現在の天王町駅の活用検討

星川駅～天王町駅間の連続立体交差事業の天王町駅部において、天王町駅を全面的に改築する計画から一部を活用することで事業規模を縮小する検討を進めます。

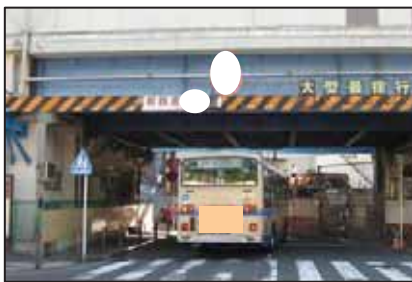
#### <期待する効果>

現在の天王町駅が活用できれば、事業規模を縮小することが可能となるため、平成 30 年度完成目標の現実性が増すほか、天王町駅周辺にお住まいの方への工事による騒音・振動の影響を軽減することができます。また、財政状況の厳しい横浜市において、建設コストの縮減も期待できます。

### 2 現在の天王町駅の活用イメージ

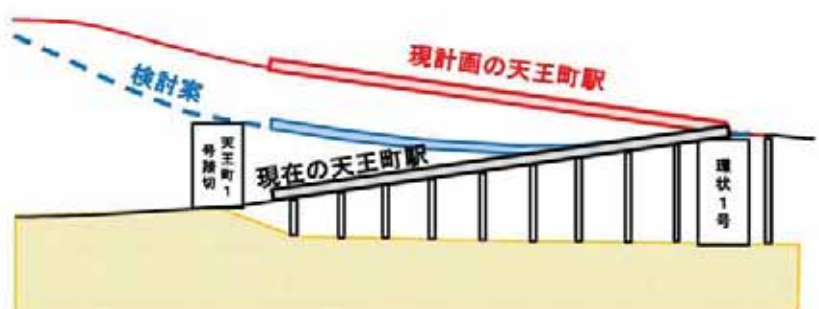


天王町 1 号踏切部のイメージ



高架下  
大型車両通行可能

天王町駅の活用イメージ



<参考 1>

連続立体交差事業周辺図

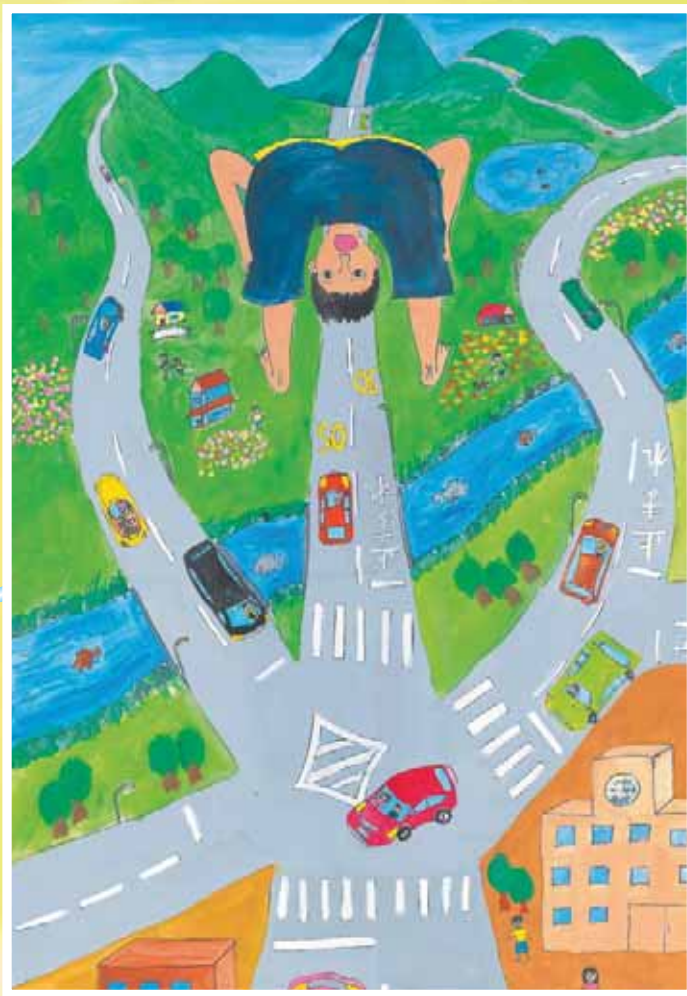


<参考 2>

事業概要

- 都市計画決定 : 平成 14 年 6 月
- 都市計画事業認可 : 平成 14 年 9 月、平成 24 年 3 月 (変更)
- 事業延長 : 約 1.9 km (星川駅、天王町駅の 2 駅を含む)
- 踏切除却数 : 9 箇所 (すべて開かずの踏切)
- 事業期間 : 平成 14~30 年度 (17 年間)
- 概算事業費 : 470 億円

# 相模鉄道本線 (星川駅~天王町駅)の 連続立体交差事業 及び関連道路事業



市長賞  
「のぞいてみたい・どこまでもつづく道路」  
星川小学校 杉原 直樹さん



市長賞  
「空へわたる橋」  
青葉台小学校 羽田 祐希さん



## 事業のあらまし

横浜市では、主要な鉄道駅周辺を地域の拠点として位置づけ、市民の日常生活の中心として、商業、サービス、文化機能などの立地を促進するとともに、駅前広場や駐車場、地区幹線道路など交通施設の整備を進めています。

保土ヶ谷区の中心部である「星川・天王町駅周辺地区」は、この地域の拠点に位置づけられており、相模鉄道本線の連続立体交差事業と関連道路事業を行うことにより、区の中心部としての機能充実と市民生活の向上を図ります。

相模鉄道本線天王町駅から横浜新道までの区間には、9箇所の踏切が存在し、これらの踏切遮断による慢性的な交通渋滞や鉄道による地域分断が生じています。

相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業は、天王町駅付近から横浜新道付近にかけて鉄道を高架化することにより、同区間の踏切9箇所のうち7箇所を立体交差化（2箇所を廃止）することで、地域交通の円滑化及び、地域の一体化による生活環境の向上や踏切事故の解消を図る事業です。

また、連続立体交差事業による鉄道の高架化とあわせ、星川駅南口交通広場や地区内の道路4路線などについても沿線の街づくりの一環として事業を進めます。

## 主な経緯と今後の予定

- 着工準備採択年度 平成13年度
- 都市計画決定 平成14年6月5日
- 都市計画事業認可 平成14年9月13日
- 完成予定 平成30年度（予定）

## 事業の概要

- 区間 天王町駅付近～星川駅付近  
（保土ヶ谷区～保土ヶ谷区）  
（西久保町～星川3丁目）
- 延長 約1.9km
- 構造形式 高架方式
- 駅施設 天王町駅、星川駅
  - ・ホーム延長 各210m
  - ・ホーム幅員 約3m～約11m
- 踏切除却数 9箇所

## 事業の効果

### 交通の円滑化

- 踏切の除却により交通渋滞が解消されます。

### 安全性の向上

- 道路と鉄道の安全性の向上や緊急時の活動等の迅速化が図られます。

### 地域の発展

- 鉄道で分断されていた地域の一体化が図られます。

### 利便性の向上

- 高架下空間の有効的な利用と駅周辺の整備により活性化が図られ、地域の均衡ある発展に大きく寄与します。

## 立体化されることにより除却される踏切

踏切道の名称	道路の名称 (旧道路名称) <sup>※2</sup>	現況踏切道の交差部 (m)	将来道路幅員 〔鉄道交差部(m)〕
天王町1号	市道天王町第97号線(市道天王町第272号線)	7.0	7.0
天王町2号	市道天王町第93号線(市道天王町第212号線) 都市計画道路岩間川辺線	16.1	18.0
天王町3号	市道天王町第12号線(市道天王町第93号線)	8.2	13.0
星川1号	市道三ツ沢第306号線(市道天王町第61号線)	5.5	5.5
星川2号	市道鶴ヶ峰天王町線	6.6	16.0
星川3号	市道三ツ沢第232号線(市道三ツ沢第227号線)	7.0	16.0
星川4号	市道上星川第418号線(市道天王町第67号線)	3.4	5.0
星川5号 <sup>※1</sup>	私道	2.0	—
星川6号 <sup>※1</sup>	市道上星川第415号線(市道三ツ沢第223号線)	2.5	—

※1.廃止する踏切

※2.平成18年8月に「道路認定名称」の変更をしております。( )内が旧名称です



完成後イメージ



星川 2 号踏切付近  
現況



完成後イメージ



天王町 2 号踏切付近  
現況



## 新設,改良される主な関連道路

路線名	計画幅員	備考
都市計画道路 岩間川辺線	15m	道路改良
都市計画道路 星川停車場線	12m	新設
都市計画道路 区画街路4,5号	6m	新設
市道鶴ヶ峰天王町線	13m	道路改良

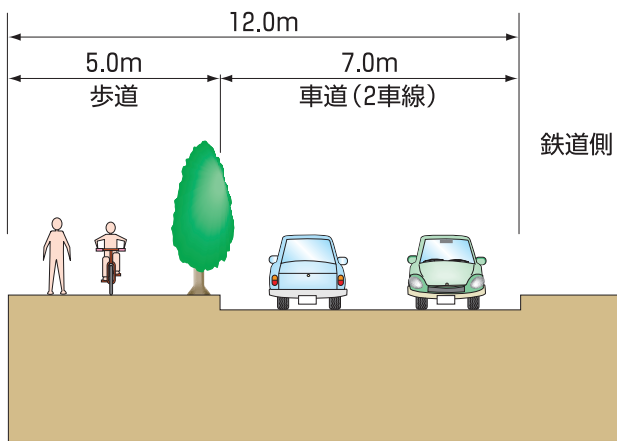


交通広場イメージ模型

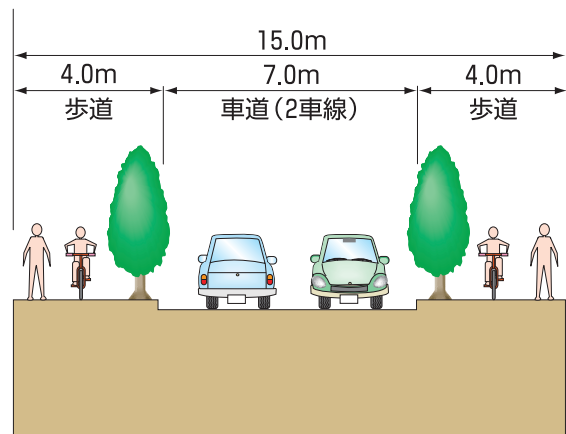
都市計画道路に合わせて,交通広場も併設されます。

## 標準断面図

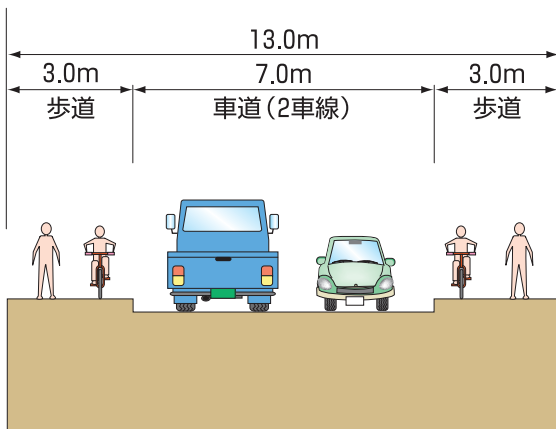
都市計画道路 星川停車場線



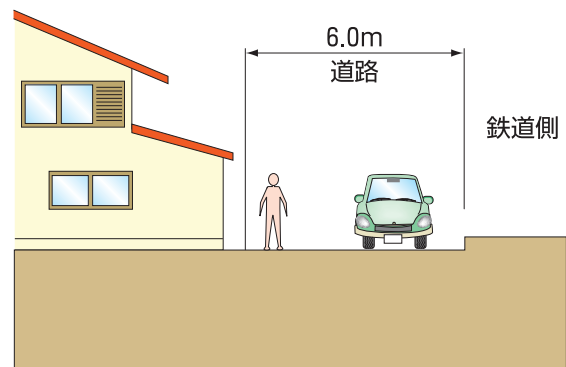
都市計画道路 岩間川辺線(横浜ビジネスパーク~国道16号)



市道鶴ヶ峰天王町線

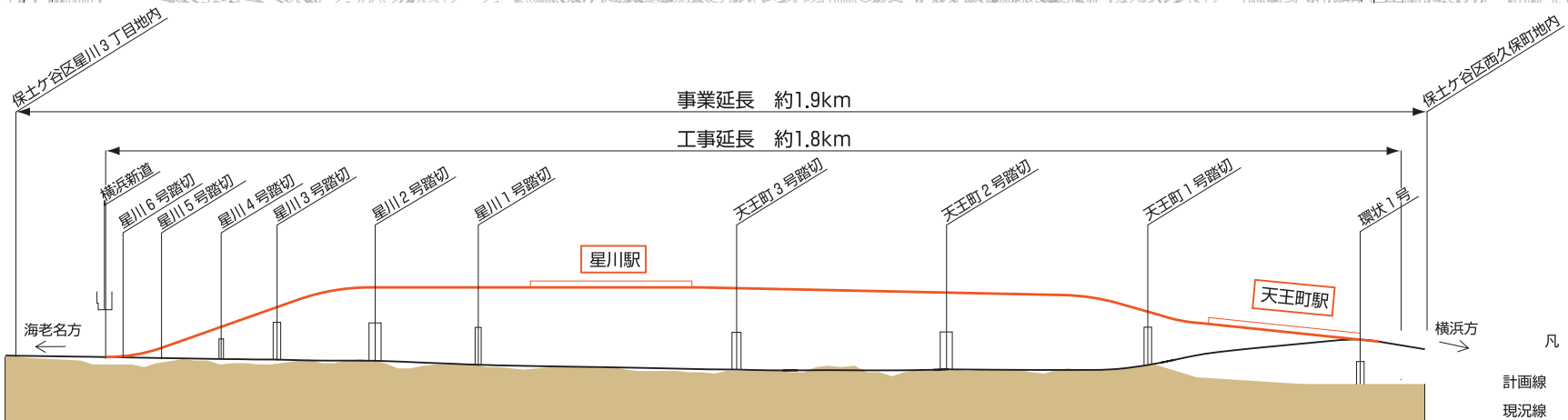
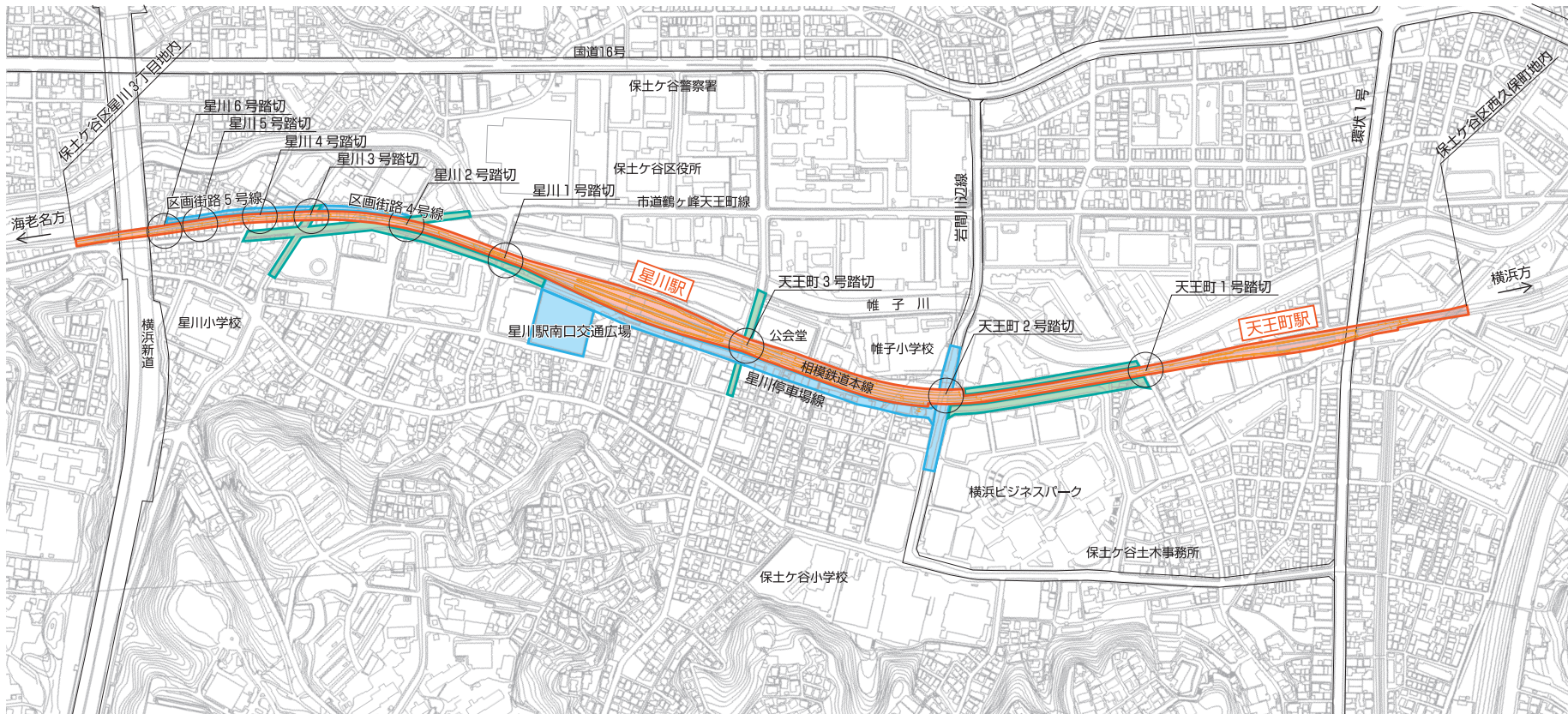


都市計画道路 区画街路4号線・5号線(幅員6m)





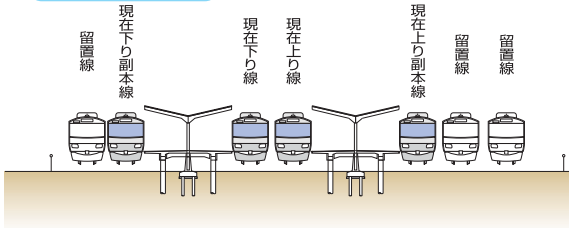
# 連続立体交差事業周辺図



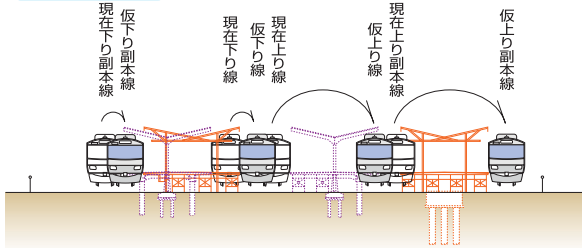
# 施工順序図

## 星川駅部

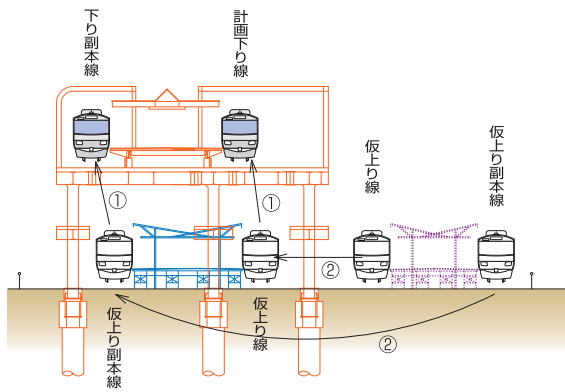
### 1.留置線撤去



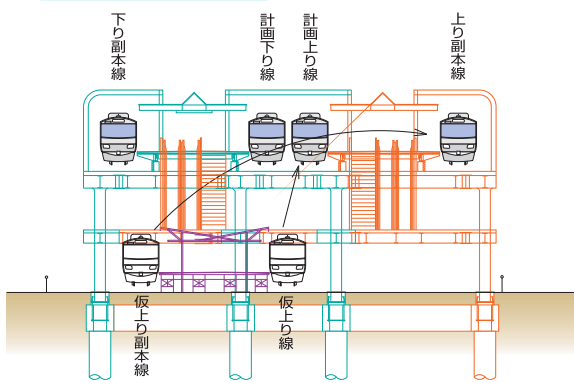
### 2.仮線切替



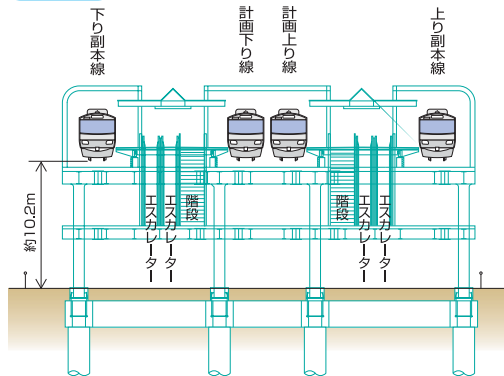
### 3.計画下り線切替、仮上り線切替



### 4.計画上り線切替

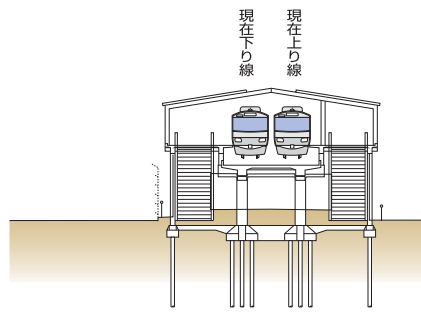


### 5.完成

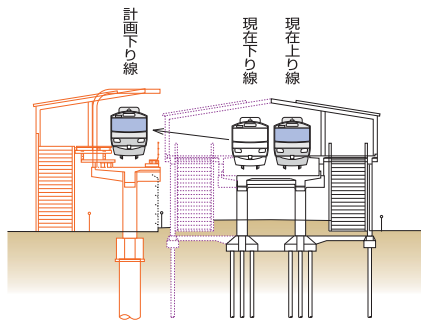


## 天王町駅部

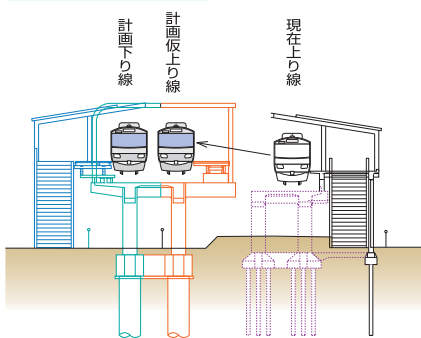
### 1.現況



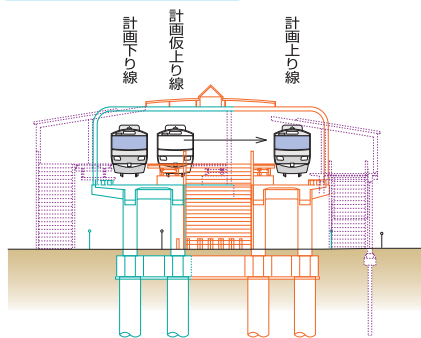
### 2.計画下り線切替



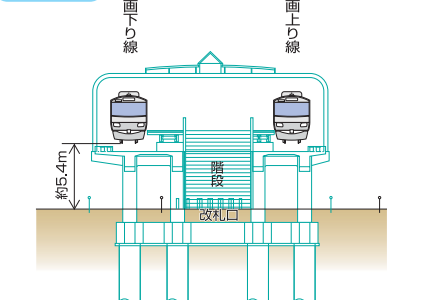
### 3.仮上り線切替



### 4.計画上り線切替

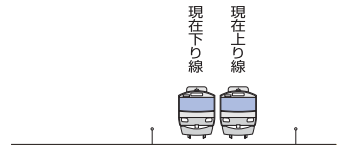


### 5.完成

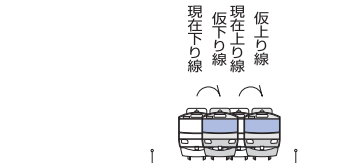


## 標準部

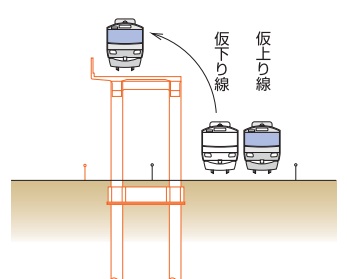
### 1.現況



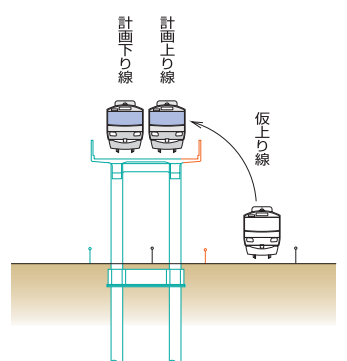
### 2.仮線切替



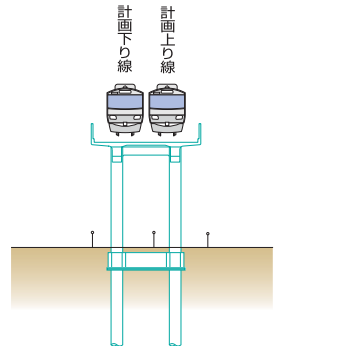
### 3.計画下り線切替



### 4.計画上り線切替



### 5.完成

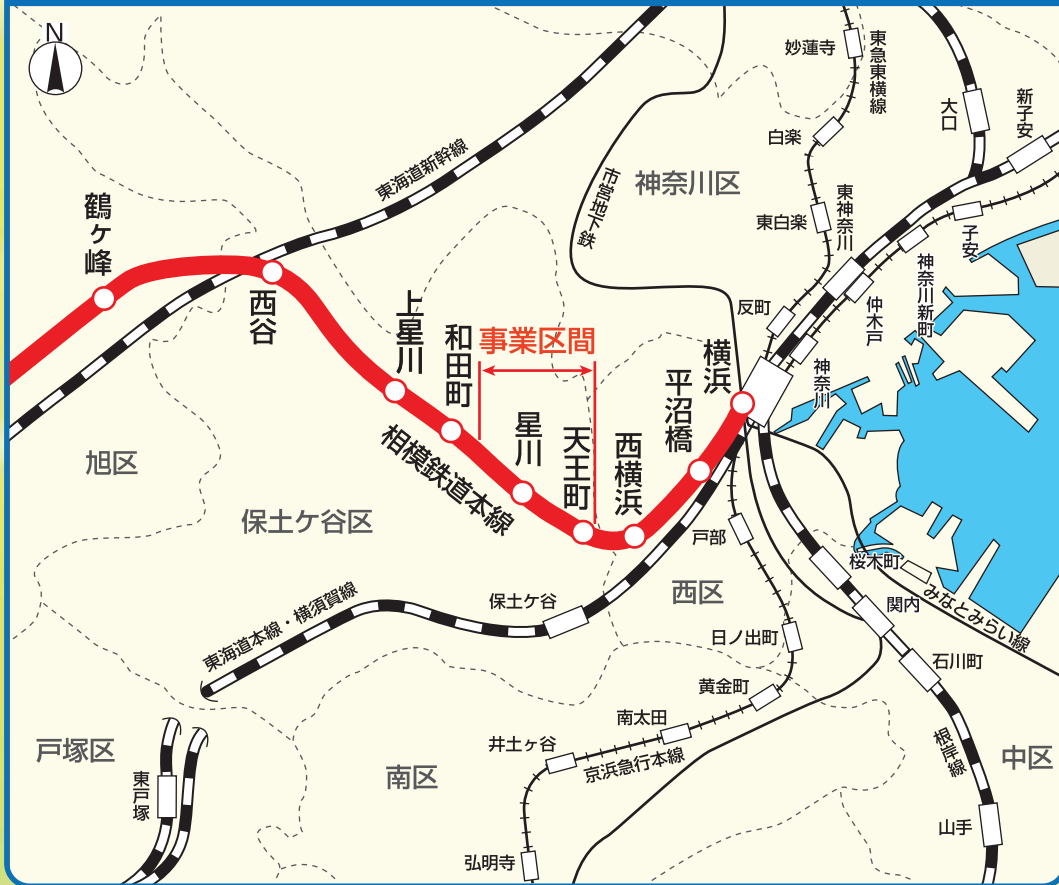


凡	— 完成	成工去設
例	— 撤去	
	— 仮	

※高さ表示は各駅の代表的な断面の高さを示しています。



## 位置図



## お問い合わせ先

横浜市道路局計画調整部企画課鉄道交差調整担当

〒231-0017 横浜市中区港町1-1 TEL 045-671-2792

FAX 045-651-6527

相模鉄道株式会社星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所

〒240-0006 横浜市保土ヶ谷区星川2-4 TEL 045-335-6733

FAX 045-335-6735

「連続立体交差事業」は、横浜市の都市計画事業として施行するものです。

このパンフレットに掲載されている絵画は、平成18年度の道路ふれあい月間(8月)及び「道の日」(8月10日)にあわせて、横浜市道路局が横浜市内の小・中学生に募集した絵画コンクールの入賞作品です。  
このリーフレットに記載されている計画図やイメージ図は、変更されることがあります。



横浜市基本構想(長期ビジョン)

～「私らしさ」を活かせるまち～

<http://www.city.yokohama.jp/me/keiei/seisaku/vision/>